

うるさいっちゃつ! 音楽きいとるだけだがー!!

SNS・アプリ

薬物

援助交際

児童ポルノ

ネットいじめ

誹謗中傷



知っていますか?どれもネットができるんです



音楽プレイヤー



ゲーム機



スマートフォン



タブレット

子どもまかせて、 本当に大丈夫?

保護者のみなさまへ



子どもがインターネットを使用する際は、
ペアレンタルコントロールをしましょう

- そもそもインターネット利用状況を把握することが重要です。
- インターネットを利用する時間及び場所のルールを決めましょう。
- インターネットは、保護者が同意したアプリ、ソフトに限り、利用できるようにしましょう。
- フィルタリングを利用して、有害情報の閲覧や視聴を防止しましょう。

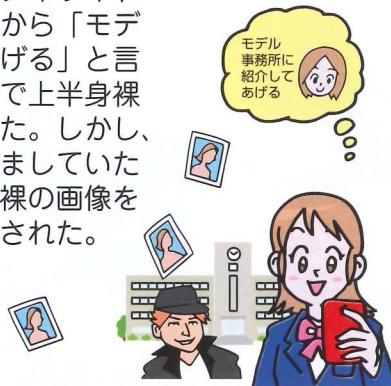
犯罪被害

児童ポルノ、児童買春など最悪のケースが全国で発生!!



CASE1 女性だと信じていたら…

女子高校生はコミュニティサイトで知り合った「女性」から「モデル事務所に紹介してあげる」と言わされ、スマートフォンで上半身裸の画像を撮影して送った。しかし、この女性は男がなりすましていたものであり、男から「裸の画像を学校にばらまく」と脅された。



他人に見られて恥ずかしい写真を送ってはいけません。
画像は一度流出すると、回収が困難で、一生苦しむことになります。

児童ポルノ製造、脅迫被害

CASE3 家出少女は狙われる

親とけんかをした女子中学生は、宿泊場所の提供を求めコミュニティサイトに書き込んだところ、車で迎えに来た男から家出をするようにそそのかされ、そのまま男の家に連れて行かれた。



宿泊場所の提供を受ける見返りは大きく、犯罪の被害者となる可能性があります。子供ときちんと向き合うことが大切です。

未成年者誘拐被害

新たなGPS連動型アプリの出現

◎スマートフォンのGPS機能を使って、自分の近くにいる人と簡単にチャットができるアプリです。青少年が利用して、事件に巻き込まれるケースが生じています。また、顔写真を掲載すると、GPSで得た位置情報により個人が特定される危険性があります。

CASE2 ネット上の危ない出会い

女子中学生は、GPS機能と連動し近くにいる異性を検索できるアプリを利用して、一度だけのつもりで男と会い、現金と引き換えにわいせつな行為をされた。その後「学校に援助交際したこと通報されたくなかったら、もう一度会おう」などと面会を要求された。



インターネット上で知り合った相手と実社会で会うと深刻な被害につながることがあります。ネットのやりとりだけでは、本当の素性は分かりません。

児童買春、強要被害

CASE4 携帯音楽プレーヤーやゲーム機にも要注意!

女子小学生は、インターネット接続が可能な携帯音楽プレーヤーを利用し、SNSで男と知り合った。女子小学生は、男から巧みな言葉で頼まれ、裸の画像を携帯音楽プレーヤーのカメラ機能で撮影し、その画像を画像交換アプリで送信した。



携帯音楽プレーヤーやゲーム機、学習用タブレットからもインターネット接続が可能です。安易なネット接続に気をつけなければいけません。

児童ポルノ製造被害

